

市高サッカー部通信

第4号

2020.4.15

市立浦和サッカー部について

2020 市立浦和のサッカーとは

Part 2

[プレー主原則]

<攻撃>

ボールを支配し、前方のスペースを読み取り、攻略し、前進

<攻撃→守備>

ゲーゲンプレッシングによる即時奪回とカウンターを避けるためのリスク管理

<守備>

敵のビルドアップに対するアグレッシブなハイプレス

自陣ではコンパクトな陣形を保ちつつ、スペースを抑え、人を捕まえる守備

<守備→攻撃>

縦に展開しての速攻とポジション確立を状況に応じた的確な使い分け

今後の予定

～5月6日(水) 部活動禁止(校庭開放なし)

5月7日(木)～未定

***各自、自主トレーニングに励んでください。**

***感染予防を十分にしてください。**



MUNICIPAL
URAWA
HIGH SCHOOL FOOTBALL CLUB

サッカー観

サッカーをする上で一番大事なことは何か。それはサッカーを楽しむことである。

サッカーを始めた頃を思い出してほしい。毎日幼稚園や小学校、公園やスクールなどで親や先生やコーチに見守られながら純粋にボールを追っかけていた日々を。カテゴリーが上がるにつれ、様々なことに悩み、苦しみ、葛藤しながらプレーをしてきた人。時には大好きなサッカーを嫌いになりそうな出来事があった人がいたかもしれない。

U-16～U-18という年代は大人のサッカーの入り口であり、サッカー選手として完成していかねばいけない時期である。また、各種大会やリーグ戦において勝つことがより求められる年代でもある。それゆえ、勝つことだけにフォーカスしてしまうことが少なくない。でも、勝つことだけにこだわってするサッカーは楽しいのだろうか？個人の創造性、グループでの息の合ったコンビネーション、何より遊び心を持ったプレーをしながら勝つことの方がプレーしているほうも見ているほうも楽しいのではないかな？もちろん戦う姿勢、サッカーに対する真摯な姿勢、リスペクトの気持ちは絶対に必要である。

そんなサッカーを市立浦和サッカー部は披露していきたいと思っている。